

## 公募審査（採択）結果の公表

令和5年3月10日

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課

令和5年度予算「蓄電池等の分散型エネルギーリソースを活用した次世代技術構築実証事業」に係る補助事業者（執行団体）の採択結果

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格	採択事業
一般社団法人環境共創イニシアチブ 大日本印刷株式会社	1010005016502 5011101012069	29,000,137千円	A事業：再生可能エネルギーアグリゲーション構築実証および分散型エネルギーリソースの更なる活用に向けた技術実証の実証支援事業 B事業：再生可能エネルギーアグリゲーション構築実証および分散型エネルギーリソースの更なる活用に向けた技術実証に必要な分散型エネルギーリソース等導入支援事業

（提案事業者名）

- ①一般社団法人環境共創イニシアチブ、大日本印刷株式会社
- ②株式会社博報堂

（審査委員属性）

民間企業コンサルタント

学識有識者

研究機関職員A

研究機関職員B

研究機関職員C

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（評価コメント）

提案事業者名	コメント（総評）
一般社団法人環境共創イニシアチブ 大日本印刷株式会社	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業理解が十分にあり、実施に向けた体制・全体フローなども適切であるため、本補助事業の執行者として適切と考える。</li><li>・事業目的や内容面についての理解も高い点は評価できるが、共同提案であることから、責任の所在や情報連携の工夫等については、やや具体性に欠けた。</li><li>・事業成果の最大化を目指すために、共通評価指標を用いて事業者を適切に評価することで、事業者の実証レベルの引き上げを図る等、工夫がなされている。また、再エネ・蓄電池等分散型エネルギーリソースの専門性を有する部門が中核の体制となっていることから、事業者や資源エネルギー庁からの要望等にも迅速・柔軟に対応できると判断できる。</li><li>・相互に連携がとれる体制のもと、スケジュールが個別の公募を考慮して組まれているため、円滑な執行が期待できる。</li><li>・課題について、国際機関の報告書を参考としているが、制度等の違いによる日本固有の課題もあるので、その解決に向けた取り組みが行われることを期待する。</li></ul>